

ふっくらたまこ大健闘!

8月1日から11月9日までの約3カ月間で開催された「ゆるキャラグランプリ 2018」※に多古町マスコットキャラクター「ふっくらたまこ」がエントリーし、ゆるキャラたちの、熱く、ゆるい戦いが繰り広げられました。たまこさんは、20,479票を獲得し、最終順位は29位/507位中でした。皆さん、温かいご声援ありがとうございました。



応援ありがとうございました

※ゆるキャラグランプリとは…

全国のゆるキャラたちの年に一度のお祭りで、皆さんからいただいた投票数で日本一を決めるイベントです。

お問合せ●企画空港政策課広報係 ☎ 76-5409

ふっくらたまこ公式 LINE スタンプができました

皆さんから「ふっくらたまこ」のLINEスタンプのフレーズを募集し、素敵なスタンプが完成しました。LINEでの会話の中でぜひご活用ください。



スタンプ名●ふっくらたまこスタンプ

※LINE上でスタンプを検索する場合は、「クリエイターズ」の中から選んでください。

販売金額●

1セット(40種類)
120円(税込)



ネーミング募集!

多古町のおいしい地下水をペットボトルにします

町では、地下からくみ上げたおいしい水を水道水としてご家庭にお届けしています。「多古米」の美味しさは皆さんご存じのとおりですが、実は地下水もとても豊富でおいしい町です。

この水を使用し、町のPRや販売、災害時の備蓄用飲料水としてボトルウォーター(500ml)を製造します。多古町の顔となり、町内外の方においしい水をPRできるようなネーミングをお待ちしています。

応募資格●どなたでも応募できます。

応募方法●応募用紙に必要事項を記入の上、持参いただくか、メール、郵便またはFAXでご応募ください。

※土日、祝日に応募用紙を持参する方は、日直にお渡しください。

応募用紙は、生活環境課水道係窓口、たこらほ(魅力発信交流館)窓口、コミュニティプラザ窓口で配布します。また、町ホームページからもダウンロードできます。

募集期間●1月4日(金)～31日(木)※郵送の場合は当日消印有効

名称決定●3月下旬に決定し、町ホームページや広報たこ等で公表します。

なお、採用者(最優秀作品)には記念品を贈呈いたします。

応募先●〒289-2292 多古町多古584番地 生活環境課水道係

☐ info@town.tako.chiba.jp FAX: 76-7144

お問合せ●生活環境課水道係 ☎ 76-5406



ひとり親のご家庭へ、大切なお知らせ

「児童扶養手当」が年6回払いになります

児童扶養手当法の一部が改正され、2019年11月分の児童扶養手当から支払回数が「4カ月分ずつ年3回」から「2カ月分ずつ年6回」に見直されます。

今後の支払いスケジュール (2018年4月～2021年3月)

2018年(平成30年)								2019年(平成31年)			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支払				支払 (現況届)				支払			
								(*1)			
2019年								2020年			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支払				支払 (現況届)			支払		支払		支払
								(*2)			
2020年								2021年			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	支払		支払	(現況届)	支払		支払		支払		支払

(※1) 現在、8月の現況届時にご提出いただく前年所得によって、必要がある場合は、12月支払分から手当額の変更を行っていますが、制度変更後は翌年1月支払分から手当額の変更を行います。

(※2) 支払月が変わる2019年11月の支払は、同年8月分から同年10月分までの3カ月分が支払われます。これ以降は、1・3・5・7・9・11月の年6回、それぞれの支払月の前月までの2カ月分が支払われます。

お問合せ●子育て支援課こども係 ☎ 76-5412

『夏休みエコ絵画コンクール』で 入選した作品を紹介します

昨年行われた第13回夏休みエコ絵画コンクールにおいて、中村小の宮内陽向君(1年生)の作品が1年生の部で入選しました。このコンクールは千葉県が進める総合的な環境学習の推進事業に基づき、小学生の環境への興味や関心を深めてもらおうと始められました。「未来のごみ箱」をテーマに、子どもたちが自分たちを取り巻く環境の大切さを感じ、学び、考えるきっかけになってほしいとの願いが込められています。県内550校の小学校が取り組み、12,399点の作品の中から見事選ばれました。

夏休みの課題で取り組んだ宮内君は「クモがゴミを食べて、ゴミがなくなればいいなと思いました。お兄ちゃんが使った余っていた木材が家にあつたので、それを使ってお母さんと一緒に作りました。入選してお母さんも喜んでくれてうれしいです」と話していました。

これからも、子どもたちのアイデアあふれる作品がたくさん出てくることを期待します。



作品名：ゴミ取りかいじゅう